

補助事業番号 24-2-037

補助事業名 平成24年度 障害を持つ人が幸せに暮らせる社会を作る活動補助事業

補助事業者名 公益社団法人 東京ビルメンテナンス協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

当協会の有する知識、経験などのノウハウを活用して、主として障害を持った児童・生徒の自立と社会参加を目指す。

具体的には、日常生活における正しい清掃方法及び清掃資機材の取扱いの児童・生徒への指導、企業及び学校内における指導員の養成研修などの活動を通して、障害児（者）の自立支援・福祉の増進に対し寄与することを目的とする。

また、特に小中学生への指導においては、保護者の参加も呼び掛けるなど、清掃作業を通じた、親子のふれあいの場も提供する。

(2) 実施内容 (<http://www.tokyo-bm.or.jp/syougaisya-jigyou/index.html>)

①都立特別支援学校児童・生徒に対する指導研修

ア. 知的障害または聴覚障害を持った生徒が通う都立特別支援学校を巡回し、正しい清掃方法及び清掃資機材の取扱い方等を指導する研修を開催した。

・ 24年6月～12月まで……………14校に対して68回開催

イ. 都立知的障害特別支援学校児童と保護者のふれあいを目的に、清掃体験親子教室を開催した。

・ 24年6月～12月まで……………4校において8回開催



②障害者清掃作業指導員養成研修

障害者が企業に勤めた際に、職場において定着して行くためには、現場で共に作業を行う指導員の果たす役割が重要となる。また、特別支援学校では、清掃作業についての作業学習が行われているが、専門に指導できる教員の確保が急務である。こうした背景から、清掃作業の基本を習得し、かつ障害者との接し方や問題が発生した場合の対応方法を学ぶ指導員養成研修を開催した。

・ 24年6月～12月まで……………11か所で14回開催



③障害者就労推進のPR

ア. 協会事業である「ビルメンテナンスフェア（清掃資機材展示会）」において展示フロアの1ブロックを活用し、シンポジウム等の開催や特別支援学校及び就労支援事業所で作成している商品の展示・販売スペースを供与するなど、PR事業を行った。

・ 11月14日～15日

東京都立産業貿易センター浜松町館2階展示室において実施



イ. 全国障害者技能競技大会は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が、障害者が技能労働者として社会に参加できる自信と誇りが持てるように、その職業能力の向上を図るとともに、広く障害者の職業能力に対する社会の理解と認識を深め、その雇用の促進などを図ることを目的として、ほぼ毎年開催している職業技能を競う大会である。今年度から、ビルクリーニング種目についても東京地区大会が開催されることになったため、本大会に視察員を派遣し、雇用拡充に向けた調査を行った。

・ 10月20日～22日

長野県長野市ホワイトリングにおいて実施



2 予想される事業実施効果

過去3年間に本事業において蓄積した知識や経験を生かしながら、今後の社会動向や法改正などに鑑み、効率的に上記事業を行うことで、障害者に対して清掃作業を指導できる「指導員」が増員されて行くことが期待される。

また、学校現場において清掃作業を指導できる教員が増えて来ることで、在学中から職業人としてのスキルの積み上げが可能となり、卒業後もスムーズな就職、定着へとつながって行くことが期待される。

3 本事業により作成した印刷物

「無し」

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 公益社団法人 東京ビルメンテナンス協会

(コウエキシャダンホウジントウキョウビルメンテナンスキョウカイ)

住所： 116-0013

東京都荒川区西日暮里5丁目12番5号

代表者名： 会長 一戸 隆男 (イチノヘ タカオ)

担当部署： 事務局 (ジムキョク)

担当者名： 業務課課長補佐 内山 典彦 (ウチヤマ ノリヒコ)

電話番号： 03-3805-7555

FAX番号： 03-3805-7550

E-mail： 18@tokyo-bm.or.jp

U R L： <http://www.tokyo-bm.or.jp/index.html>